

2003年4月

Web Caster 700 Ver.1.1追加機能の設定方法について

- | | |
|---------|-----------------------------------|
| 【対応機種】 | Web Caster 700 |
| 【ソフト名】 | Web Caster 700 ファームウェア Ver.1.1 以降 |
| 【著作権者】 | NTT 東日本 / NTT 西日本 |
| 【対象ユーザ】 | 上記 Web Caster 700をご使用のお客様 |
| 【転載条件】 | 転載禁止 |

はじめに

本書では、Web Caster 700 をVer.1.1へバージョンアップすることにより、あらたにご利用いただける機能について説明しています。

設定を始める前に、当社ホームページより最新のファームウェアを入手し、バージョンアップを行っておいてください。

バージョンアップ方法

バージョンアップの手順は、「Web Caster 700 取扱説明書」のSTEP 6「トラブルや疑問があったら」
- Q&A 最新のファームウェアを入手してアップデートしたい - P.106 にてご確認ください。

注意事項

- ・ファームウェア、ユーティリティをダウンロードする前に取扱説明書を良くお読みになり、バージョンアップ手順を十分確認してください。
- ・ファームウェアのアップデート中は、他の操作を行ったり、本製品の電源を切ったりしないでください。ファームウェアのアップデートに失敗したり、本製品の故障の原因となる場合があります。
- ・ファームウェア更新前、更新後は必ずinitボタンによる工場出荷状態への初期化を行ってください。また、初期化を行うと内部機能が変更されるため、設定値が消去されます。
(Ver.1.0で保存した設定データは、Ver.1.1上で復元することはできません。)
- ・ファームウェア更新後は、本機の再設定が必要となります。必ず設定内容をメモするなどして、お手元に残して下さい。

1 バージョンアップでご利用になれる機能について

マルチPPPoE設定 セッション指定画面の追加

マルチPPPoE 設定において、接続するセッションを指定する画面を追加しました。セッション接続指定のボタンを選択した場合、選択されたアカウントのセッション変更が可能です。

各アカウントの詳細設定は、アカウントのボタンから設定が可能です。アカウントの詳細設定にて設定された項目は、セッション選択画面に反映されます。

アカウントボタンは半角16文字、全角8文字までの表示になります。

UPnP (Universal Plug & Play) 設定の追加

UPnP (Universal Plug & Play) 機能を使用する選択項目を追加しました。

- ・アプリケーションでWAN IPを選択する
マルチPPPoEモード時に、アプリケーションによりWAN IP を選択する場合に使用します。
- ・WAN側IPのセッションを選択する
マルチPPPoEモード時に、UPnPを使用するセッション(1 or 2)を選択します。

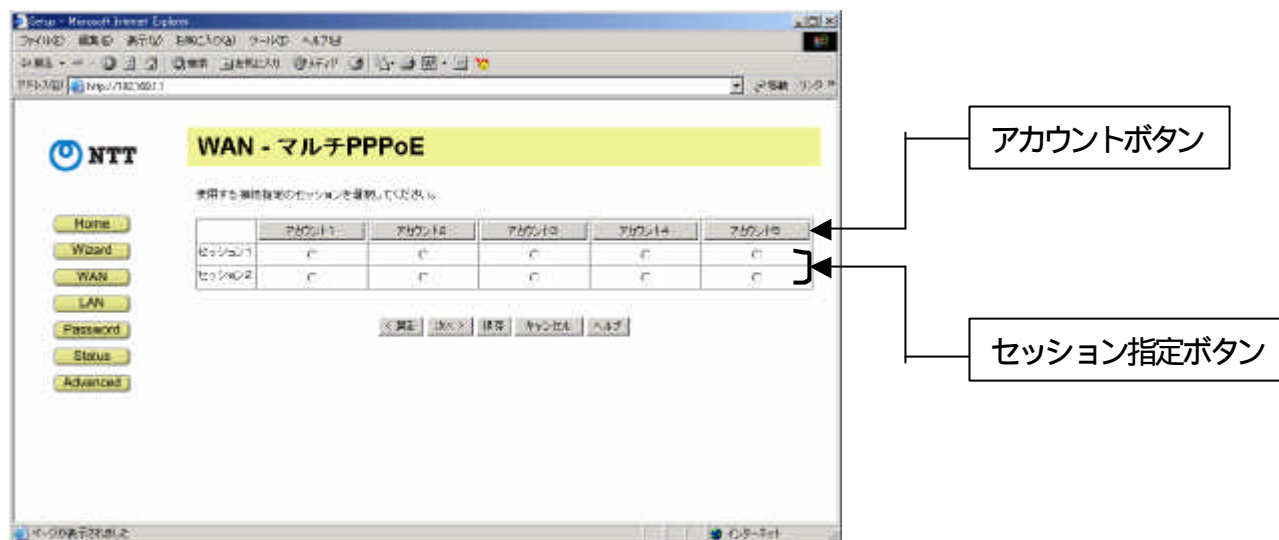
マルチPPPoE「セッション2 接続先設定」のIPアドレス範囲指定対応

マルチPPPoEの「セッション2 接続先設定」において、IPアドレスの範囲指定(下位4オクテット分)ができるようになりました。

単独で設定する場合には、終了アドレスを「0」で入力してください。

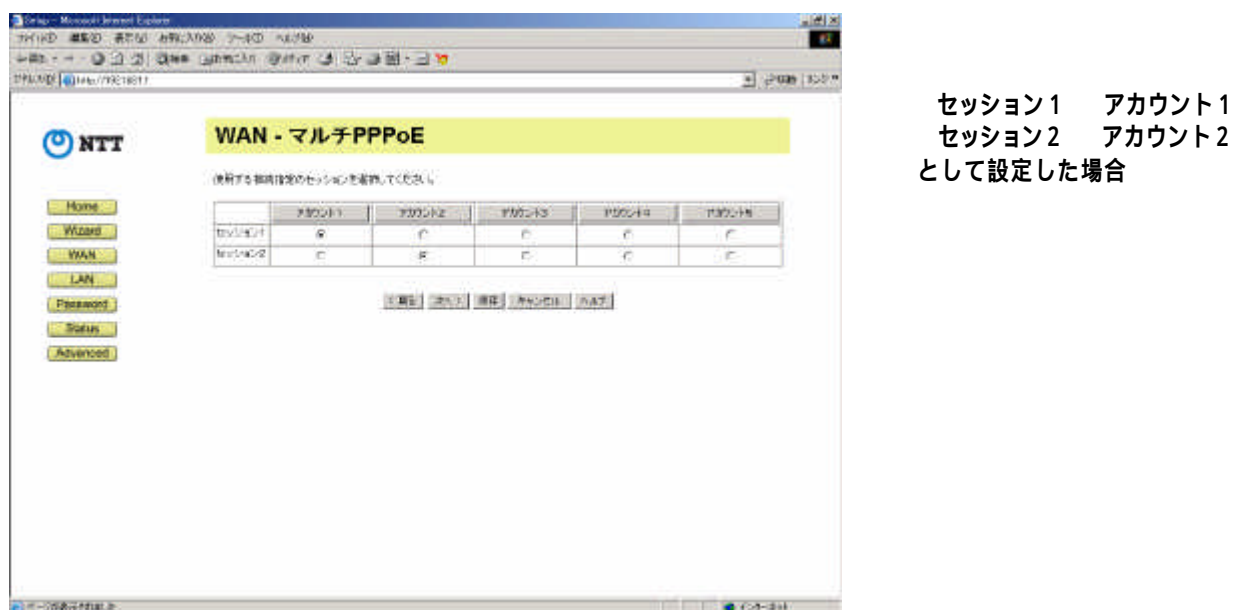
2 マルチPPPoE におけるセッションの選択

- 1 メニューから「WAN」ボタンをクリックし、「マルチPPPoE」を選択します。
- 2 使用するセッションの接続指定画面が表示されます。



注意：アカウントの詳細設定をしていない場合、「セッション指定ボタン」の欄にはマークは表示されません。
初期設定を行う場合は、「アカウントボタン」をクリックし、各アカウントの詳細設定を行います

- 3 アカウント詳細設定が入力されると、セッション指定ボタンの部分が、以下のように表示されます。



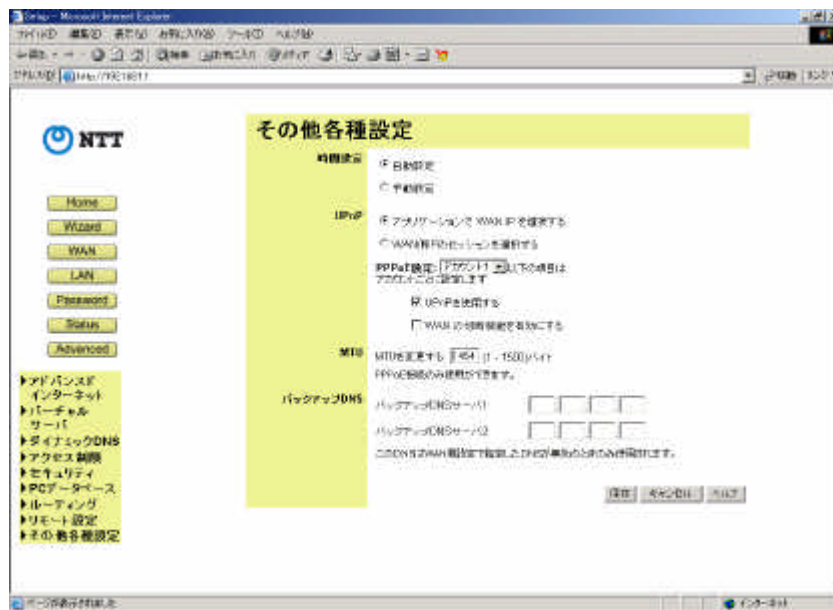
4 セッションを切り替える

- ・使用するセッションを切り替える場合は、切り替えるアカウントの下の、「セッションボタン」をクリックします。
- ・最後に「保存」ボタンをクリックし、設定を保存します。

注意：セッション選択は、同時に複数のアカウント、及び同じアカウントにおいて選択することはできません。

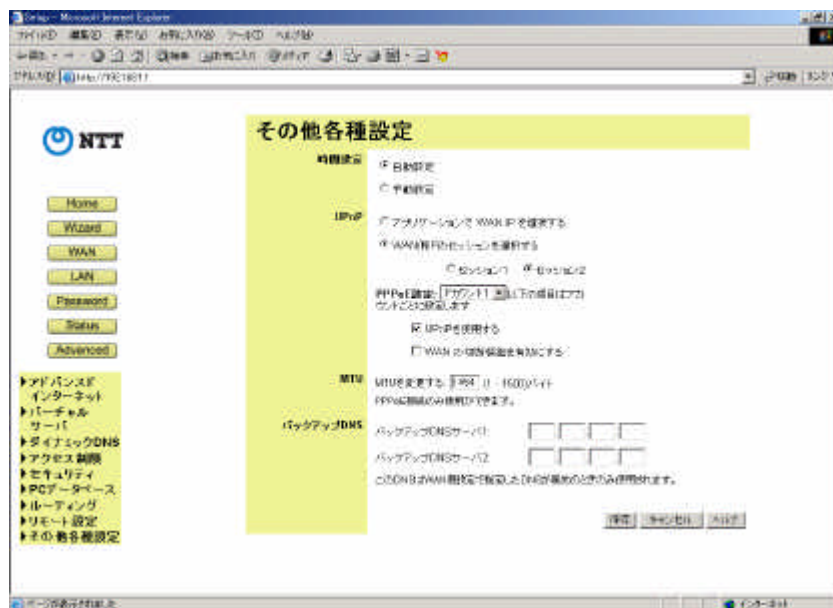
3 UPnP (Universal Plug & Play) 選択方法

- 1 メニューから「Advanced」ボタンをクリックし、「その他各種設定」を選択します。
- 2 UPnP設定の画面が表示されます。



3 セッション2でUPnPを使用する場合

UPnPの「WAN側IPのセッションを選択する」を選択し、「セッション2」選択し、「保存」ボタンをクリックします。



4 マルチPPPoE「セッション2 接続先設定」のIPアドレス範囲指定対応

- 1 マルチPPPoE詳細設定画面にて、接続先設定の「IPアドレスの追加」ボタンをクリックします。
- 2 セッション2を利用して通信する相手先のIPアドレスを設定します。

例: 192.168.100.1 ~ 192.168.100.254 までを設定する場合

192.168.100.1-254 と入力し、「追加」をクリックします。

例: 192.168.200.1 を設定する場合（範囲指定しない場合）

注意
単独で設定する場合は、
終了アドレスを「0」で入力して
ください。